

各 位

会社名 株式会社グッドスピード
 代表者名 代表取締役社長 加藤 久 統
 (コード番号：7676 東証グロース)
 問合せ先 取締役管理本部長 大庭 寿 一
 (TEL 052-933-4092)

(訂正)「2023年9月期決算説明資料」の一部訂正について

2024年3月29日に開示いたしました「2023年9月期決算説明資料」につきまして、一部訂正がありましたので下記のとおりお知らせいたします。また当社IRサイトに掲載している当該説明資料の訂正は反映済みとなっております。

記

1. 訂正箇所・内容

「2023年9月期決算説明資料」 P4及びP5 2023年9月期実績 売上原価 売上比 83.1%から86.1%へ訂正

(訂正前)

2023年9月期 連結業績 (前期対比)

MEGA専門店の新規出店などにより増収しましたが、各利益は前年割れとなり、営業利益以下の各利益は損失を計上しました。

単位：百万円						
	2022年9月期 実績	売上比	2023年9月期 実績	売上比	前期比	増減
売上高	56,237	100.0%	64,466	100.0%	114.6%	8,228
売上原価	46,979	83.5%	55,501	83.1%	118.1%	8,522
売上総利益	9,257	16.5%	8,964	13.9%	96.8%	△293
販売費及び一般管理費	8,385	14.9%	10,156	15.8%	121.1%	1,771
営業利益	871	1.6%	△1,192	-	-	△2,064
経常利益	644	1.1%	△1,518	-	-	△2,162
親会社株主に帰属する当期純利益	306	0.5%	△3,527	-	-	△3,833
四輪小売販売台数	14,877台	-	16,961台	-	114.0%	2,084台
二輪小売販売台数	2,187台	-	2,473台	-	113.1%	286台

※2022年9月期実績につきましては、2024年3月29日に公表した過年度決算の修正後の数値を表示しております。

前月に新店出たMEGA専門店2店舗ならびに当期に出店したMEGA専門店3店舗が寄与したことなどにより、四輪小売販売高は+16.7%の増収となりました。また買取ならびに整備・部品・保険代行等、レンタルカーなどの別帯りービス関連が増収し、全体で増収となりました。

オートオークション会場の落札相場が下落したことにより、オートオークション会場への販売、小売販売のいずれも1台あたりの売上総利益が前年を下回り、売上総利益は前年を下回りました。

売上総利益が減少したことに加え、取扱拡大に伴う販売管理費の増加が先月のことにより、営業利益は前年割れとなり、損失を計上しました。

2023年9月末に2店舗の閉店、および3店舗の収益性の低下により各店舗の固定資産等について減損損失を計上したこと、過年度決算修正に係る会計監査人の追加の監査報酬および第二者調査委員会の調査費用を特別損失として計上したこと、繰上税金資産を取り崩したことなどにより当期純利益についても損失を計上しました。

2023年9月期 連結業績 (期初予想対比)

売上高ならびに売上総利益以下の各利益は期初計画(2022年11月14日公表)を下回る結果となりました。

単位：百万円						
	2023年9月期 期初予想 (2022/11/14公表)	売上比	2023年9月期 実績	売上比	予想比	増減
売上高	74,830	100.0%	64,466	100.0%	86.1%	△10,363
売上原価	61,800	82.6%	55,501	83.1%	89.8%	△6,298
売上総利益	13,030	17.4%	8,964	13.9%	68.8%	△4,065
販売費及び一般管理費	11,330	15.1%	10,156	15.8%	89.6%	△1,173
営業利益	1,700	2.3%	△1,192	-	-	△2,892
経常利益	1,100	1.5%	△1,518	-	-	△2,618
親会社株主に帰属する当期純利益	620	0.8%	△3,527	-	-	△4,147
四輪小売販売台数	19,245台	-	16,961台	-	88.1%	△2,284台
二輪小売販売台数	3,947台	-	2,473台	-	62.7%	△1,474台

※2023年9月期の業績予想は、2023年5月12日に下方修正を公表し、その後、2024年3月1日に予想を取り下げておりますが、ここでは2022年11月14日公表した期初予想との対比を表示しております。

中古車相場の下落ならびに買取台数が想定を下回ったことにより、オートオークション会場への出品・成約台数が想定を下回ったこと、小売販売台数が想定を下回ったことにより自動車販売高の売上高が想定を下回り、売上高は期初計画を下回りました。

売上高が期初計画を下回ったことに加え、オートオークション会場の落札相場が下落したことにより、オートオークション会場への販売、小売販売のいずれも1台あたりの売上総利益が想定を下回り、売上総利益は期初計画を下回りました。

販売管理費は期初計画に対しては11%減少しましたが、売上総利益において期初計画との乖離が大きく、営業利益についても期初計画を下回りました。

期初計画において見込んでいなかった2店舗の閉店および収益性が悪化した3店舗の固定資産等の減損損失、追加の監査報酬および調査費用を特別損失として計上したこと、繰上税金資産を取り崩したことなどにより当期純利益も期初計画を下回りました。

(訂正後)

2023年9月期 連結業績（前期対比）

MEGA専門店の新規出店などにより増収しましたが、各利益は前年割れとなり、営業利益以下の各利益は損失を計上しました。

単位：百万円

	2022年9月期 実績	売上比	2023年9月期 実績	売上比	前期比	増減
売上高	56,237	100.0%	64,466	100.0%	114.6%	8,228
売上原価	46,979	83.5%	55,501	86.1%	118.1%	8,522
売上総利益	9,257	16.5%	8,964	13.9%	96.8%	△293
販売費及び一般管理費	8,385	14.9%	10,156	15.8%	121.1%	1,771
営業利益	871	1.6%	△1,192	-	-	△2,064
経常利益	644	1.1%	△1,518	-	-	△2,162
親会社株主に帰属する当期純利益	306	0.5%	△3,527	-	-	△3,833
四輪小売販売台数	14,877台	-	16,961台	-	114.0%	2,084台
二輪小売販売台数	2,187台	-	2,473台	-	113.1%	286台

前期に出店したMEGA専門店2店舗ならびに当期に出店したMEGA専門店3店舗が寄与したことなどにより、四輪小売販売高は+16.7%の増収となりました。また買取ならびに整備・税金、保険料増額、レンタカーなどの附帯サービス関連が増収し、全体で増収となりました。

オートオークション会場の敷料相場が下落したことにより、オートオークション会場への販売、小売販売のいずれも1台あたり売上総利益が前年を下回り、売上総利益は前年を下回りました。

売上総利益が増減したことに加えて、規模拡大に伴う販売管理費の増加が先行したことにより、営業利益は前年割れとなり、損失を計上しました。

2023年9月末に2店舗の閉店、および3店舗の収益性の低下により各店舗の固定資産等について減損損失を計上したこと、過年度決算修正に係る会計委員会への報告費用を特別損失として計上したこと、繰延税金資産を取り崩したことなどにより当期純利益についても損失を計上しました。

※2022年9月期業績につきましては、2024年3月29日に公表した決算報告書の修正後の数値を表示しております。

2023年9月期 連結業績（期初予想対比）

売上高ならびに売上総利益以下の各利益は期初計画(2022年11月14日公表)を下回る結果となりました。

単位：百万円

	2023年9月期 期初予想 (2022/11/14公表)	売上比	2023年9月期 実績	売上比	予想比	増減
売上高	74,830	100.0%	64,466	100.0%	86.1%	△10,363
売上原価	61,800	82.6%	55,501	86.1%	89.8%	△6,298
売上総利益	13,030	17.4%	8,964	13.9%	68.8%	△4,065
販売費及び一般管理費	11,330	15.1%	10,156	15.8%	89.6%	△1,173
営業利益	1,700	2.3%	△1,192	-	-	△2,892
経常利益	1,100	1.5%	△1,518	-	-	△2,618
親会社株主に帰属する当期純利益	620	0.8%	△3,527	-	-	△4,147
四輪小売販売台数	19,245台	-	16,961台	-	88.1%	△2,284台
二輪小売販売台数	3,947台	-	2,473台	-	62.7%	△1,474台

中古車相場の上昇ならびに買取台数が想定を下回ったことにより、オートオークション会場への仕入・成約台数が想定を下回ったことと、小売販売台数が想定を上回ったことにより自動車販売の売上高が想定を下回り、売上高は前期計画を下回りました。

売上高が前期計画を下回ったことに加えて、オートオークション会場の敷料相場が下落したことにより、オートオークション会場への販売、小売販売のいずれも1台あたりの売上総利益が想定を下回り、売上総利益は前期計画を下回りました。

販売管理費は前期計画に対しては圧縮しましたが、売上総利益において前期計画との乖離が大きくなり、営業利益についても前期計画を上回りました。

前期計画において見込んでいなかった2店舗の閉店および収益性が悪化した3店舗の固定資産等の減損損失、追加の監査報酬および報告費用を特別損失として計上したこと、繰延税金資産を取り崩したことなどにより当期純利益も前期計画を下回りました。

※2023年9月期の業績予想は、2023年5月12日に公表したとおりですが、2024年3月1日に更新を取り上げております。ここでは2022年11月14日公表した前期予想との対比を表示しております。

以上